第 11 回岐阜市新型コロナウイルス感染症対策本部会議　次第

日時　令和 3 年 8 月 6 日（金）午後 6 時 00 分～
場所　庁舎 6 階 6-1 大会議室

１　発生状況について　資料 1

２　岐阜県の対応について　資料 2

３　その他
・「黙食」啓発ポスターについて　資料 3

【配布資料】

資料 1	岐阜市における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生状況について(R3.8.5 公表時点)
資料 2	岐阜県新型コロナウイルス感染症対策協議会（第 27 回）対策本部本部員会議（第 39 回）
資料 3	食事中の感染防止対策のための「黙食」啓発ポスター配布について
参考 1	岐阜市新型コロナウイルス感染症対策本部会議席表

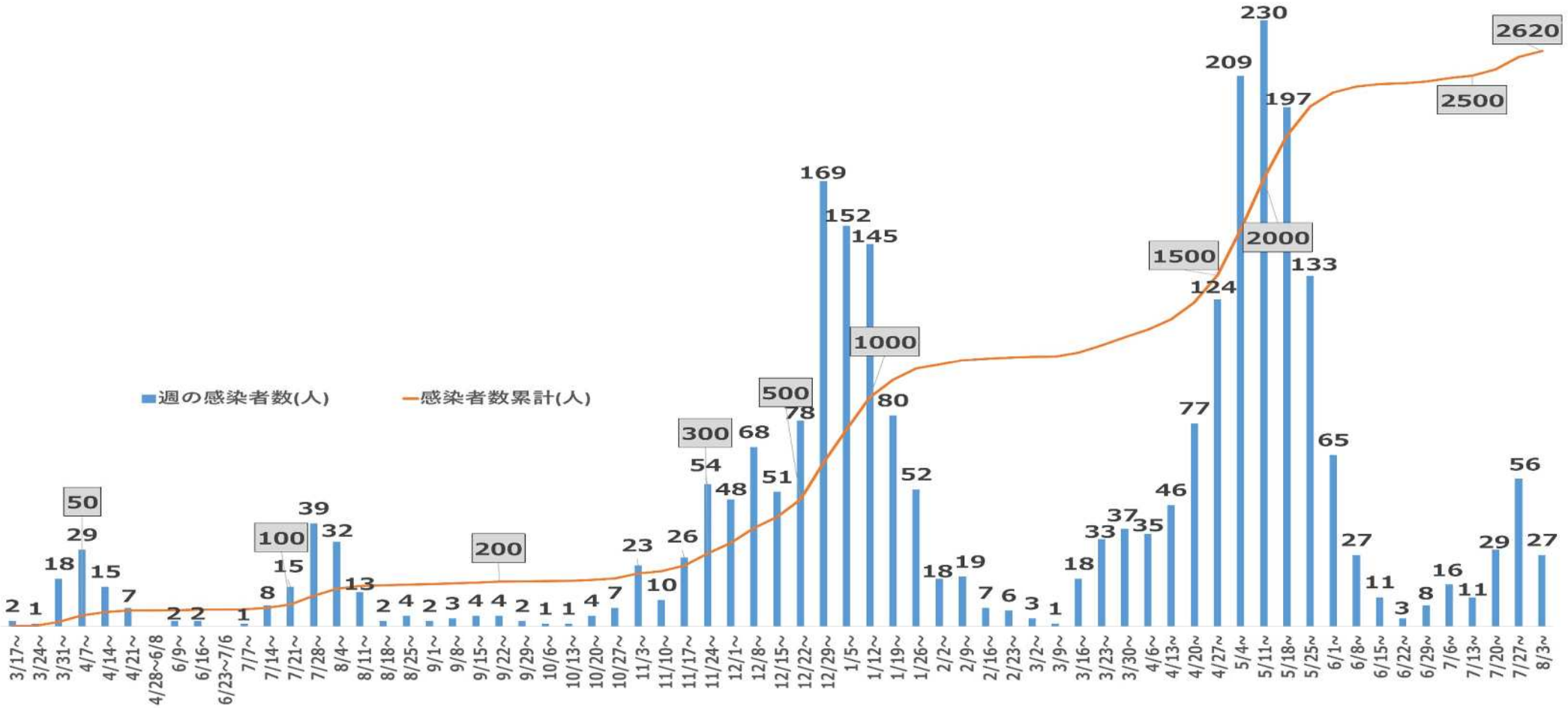
資料１

岐阜市における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生状況について（R3.8.5 公表時点）

1　感染者数推移（週計）

・**累計2,620人**の感染者が発生。**7月**は**100人**であったが、**8月**は5日公表時点ですでに**45人**となっている。

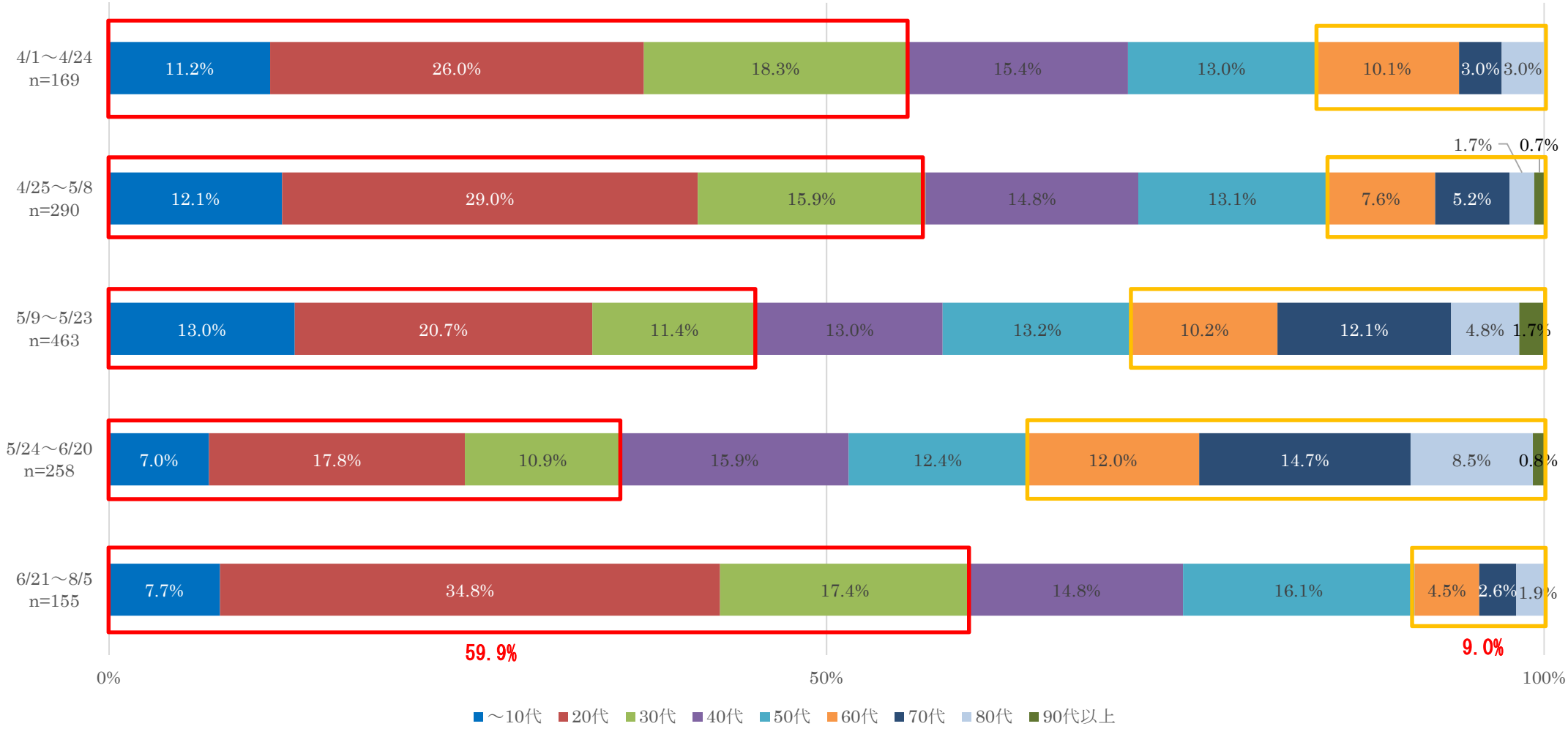
・一週間（7/29～8/4）の**人口10万人あたり**の感染者数は、**15.21人**である。（同時期との比較　全国：62.21人　岐阜県：10.87人　愛知県：23.56人）



資料 1

2　年代別割合の比較（令和 3 年 4 月以降）

・**30代以下**が**59.9%**、**60代以上**が**9.0%**となっている。
・6月後半以降、再び30代以下の若い世代が増加する一方で、60代以上の高齢者の割合が大きく低減した。



※割合は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100%とはならない場合があります

資料２

岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第２７回）
対策本部本部員会議（第３９回）

日　時：令和３年８月６日（金）
１４：３０～
場　所：県庁４階　特別会議室

１　全国・県内の感染状況　資料１

２　「第５波」対策について～お盆を控えて～(案)　資料２

岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第２７回） 対策本部本部員会議（第３９回） 出席者名簿

日時：令和３年８月６日（金）１４：３０～
場所：岐阜県庁４階　特別会議室

１　市町村

市名	氏名等	備考
岐阜市	柴橋　正直　市長	県庁
大垣市	石田　仁　市長	ＴＶ
高山市	國島　芳明　市長	ＴＶ
多治見市	古川　雅典　市長	ＴＶ
関市	尾関　健治　市長	ＴＶ
中津川市	青山　節児　市長	ＴＶ
美濃市	武藤　鉄弘　市長	ＴＶ
瑞浪市	水野　光二　市長	ＴＶ
羽島市	松井　聡　市長	ＴＶ
恵那市	北原　茂昭　市長	ＴＶ
美濃加茂市	伊藤　誠一　市長	ＴＶ
土岐市	鷲見　直人　副市長	ＴＶ
各務原市	浅野　健司　市長	ＴＶ
可児市	冨田　成輝　市長	ＴＶ
山県市	林　宏優　市長	ＴＶ
瑞穂市	森　和之　市長	ＴＶ
飛騨市	都竹　淳也　市長	ＴＶ
本巣市	藤原　勉　市長	ＴＶ
郡上市	日置　敏明　市長	ＴＶ
下呂市	山内　登　市長	ＴＶ
海津市	横川　真澄　市長	ＴＶ

町村名	氏名等	備考
岐南町	小島　英雄　町長	ＴＶ
笠松町	古田　聖人　町長	ＴＶ
養老町	大橋　孝　町長	ＴＶ
垂井町	早野　博文　町長	ＴＶ
関ケ原町	西脇　康世　町長	ＴＶ
神戸町	谷村　成基　町長	ＴＶ
輪之内町	木野　隆之　町長	ＴＶ
安八町	堀　正　町長	ＴＶ
揖斐川町	岡部　栄一　町長	ＴＶ
大野町	武藤　貞雄　副町長	ＴＶ
池田町	岡﨑　和夫　町長	ＴＶ
北方町	戸部　哲哉　町長	ＴＶ
坂祝町	柴山　佳也　町長	ＴＶ
富加町	板津　徳次　町長	ＴＶ
川辺町	佐藤　光宏　町長	ＴＶ
七宗町	加納　福明　町長	ＴＶ
八百津町	纐纈　幸美　副町長	ＴＶ
白川町	横家　敏昭　町長	ＴＶ
東白川村	今井　俊郎　村長	ＴＶ
御嵩町	寺本　公行　副町長	ＴＶ
白川村	成原　茂　村長	ＴＶ

２　各種団体

団体名	氏名等
岐阜県医師会	河合　直樹　会長
岐阜県歯科医師会	阿部　義和　会長
岐阜県薬剤師会	日比野　靖　会長
岐阜県病院協会	冨田　栄一　会長
岐阜県看護協会	青木　京子　会長
岐阜県観光連盟	桂川　淳　常務理事
岐阜県経営者協会	山口　嘉彦　会長
岐阜県商工会議所連合会	村瀬　幸雄　会長

団体名	氏名等
岐阜県商工会連合会	野原　茂基　専務理事
岐阜県中小企業団体中央会	今井　哲夫　会長
岐阜県経済同友会	鈴木　良春　筆頭代表幹事
岐阜県商店街振興組合連合会	日比野　豊　理事長
大垣銀行協会	境　敏幸　会長
日本政策金融公庫　岐阜支店	高嶋　賢　副事業統轄
商工組合中央金庫　岐阜支店	一ノ瀬　浩道　支店長
岐阜労働局	元吉　清隆　職業安定部長

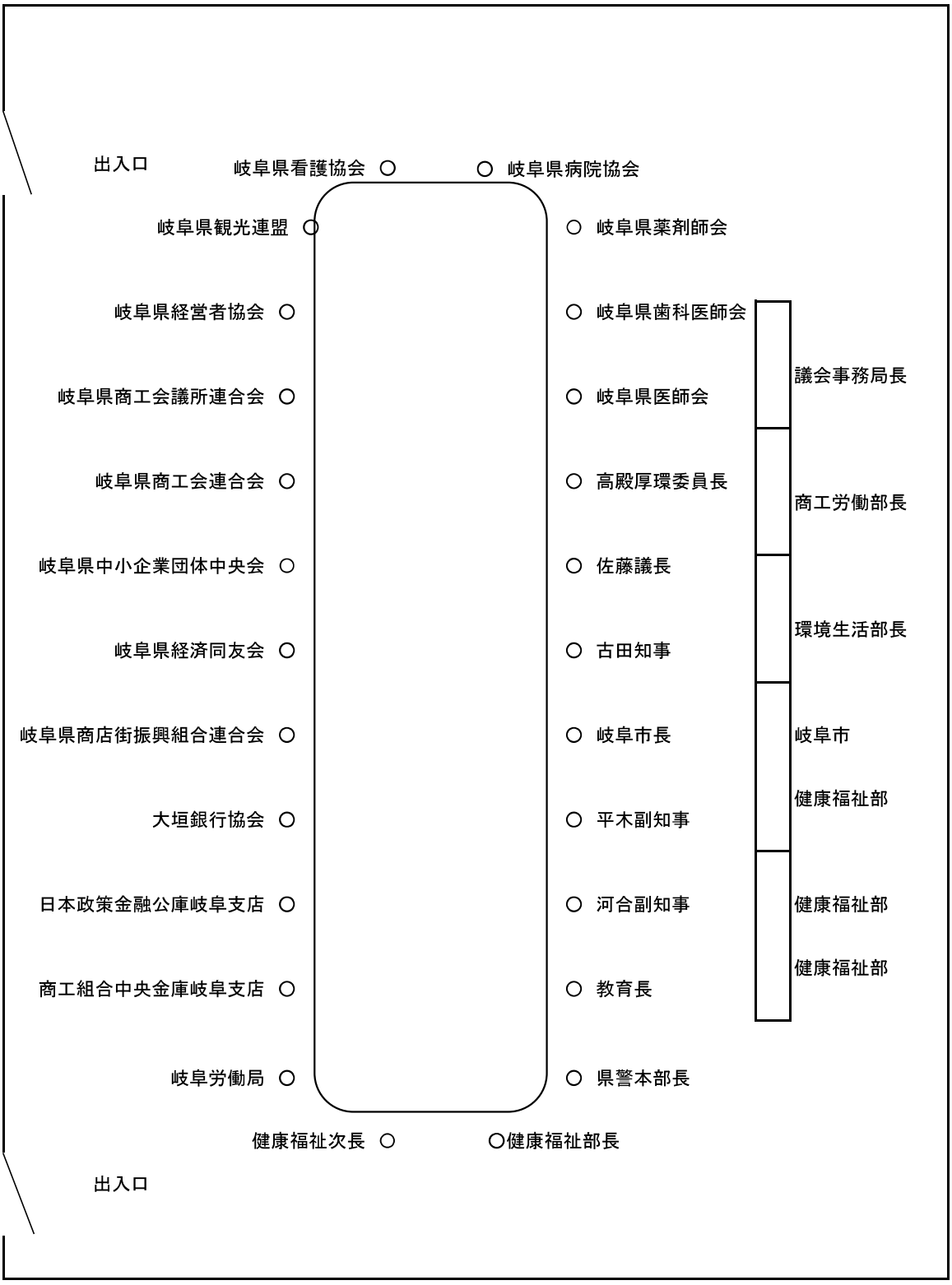
３　県

	氏名
知事	古田　肇
議長	佐藤　武彦
厚生環境委員会委員長	高殿　尚
副知事	平木　省
副知事	河合　孝憲
教育長	堀　貴雄
警察本部長	奥野　省吾
秘書広報統括監	尾鼻　智
総務部次長	富田　剛
清流の国推進部長	丸山　淳
危機管理部長	渡辺　正信
環境生活部長	内木　禎
県民文化局長	市橋　貴仁
健康福祉部長	堀　裕行

	氏名
子ども・女性局長	安江　真美
商工労働部長	崎浦　良典
観光国際局長	矢本　哲也
農政部長	長尾　安博
林政部長	高井　峰好
県土整備部長	船坂　徳彦
都市建築部長	大野　真義
都市公園整備局長	湯澤　将憲
会計管理者	西垣　功朗
議会事務局長	服部　敬
人事委員会事務局長	村田　嘉子
監査委員事務局長	三田村　俊史
労働委員会事務局長	樋口　博久
健康福祉部次長	篭橋　智基

岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第27回） 対策本部本部員会議（第39回） 配席図

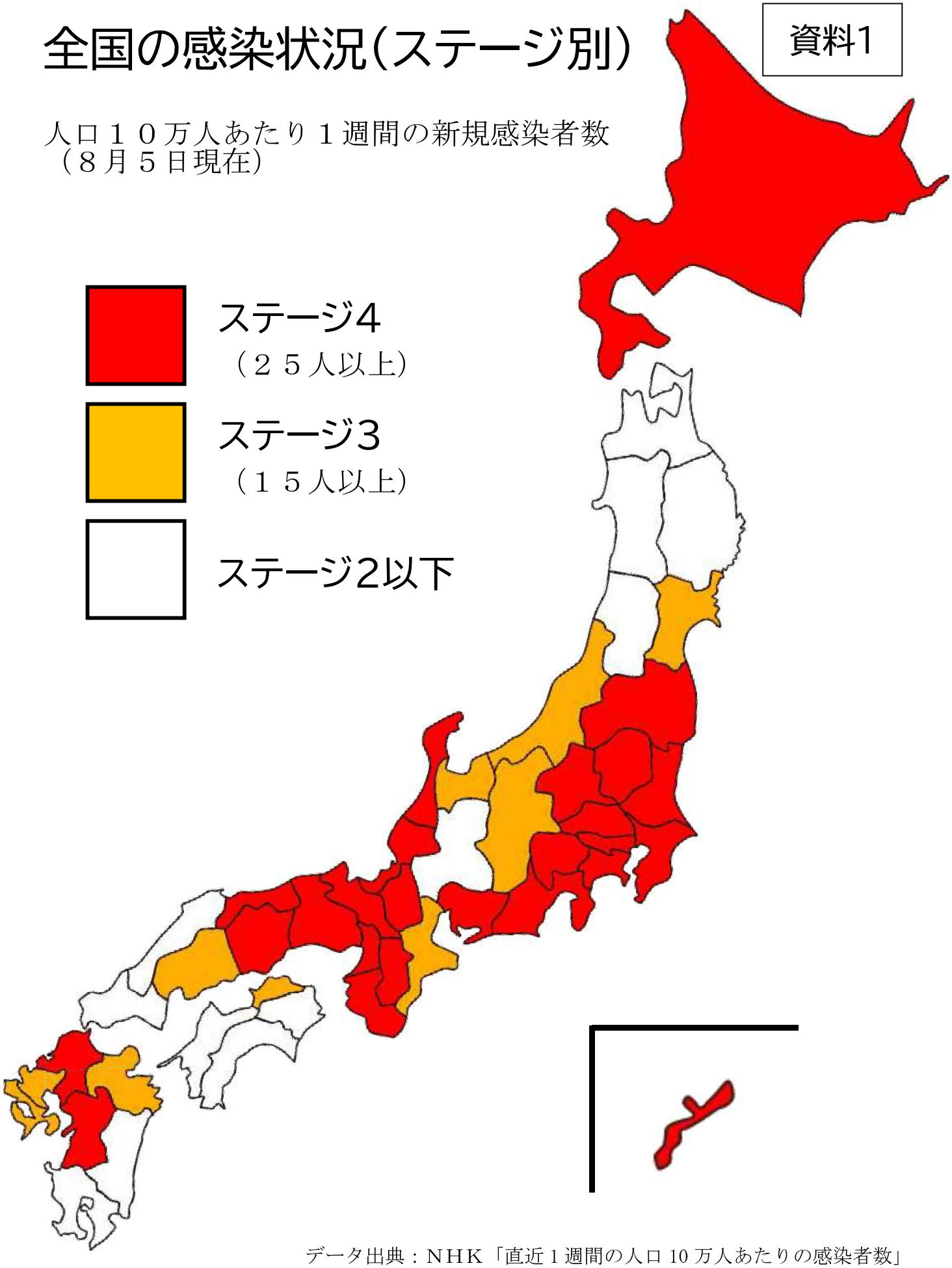
令和3年8月6日（金）14：30～
4階特別会議室



全国の感染状況（ステージ別）

資料1

人口１０万人あたり１週間の新規感染者数
（８月５日現在）



データ出典：ＮＨＫ「直近１週間の人口 10 万人あたりの感染者数」

1

緊急事態宣言

まん延防止等重点措置

まん延防止等重点措置（8/8～予定）

都道府県別新規感染者数データ

（直近１週間合計、対人口１０万人）

令和3年8月5日　現在（NHK調べ）

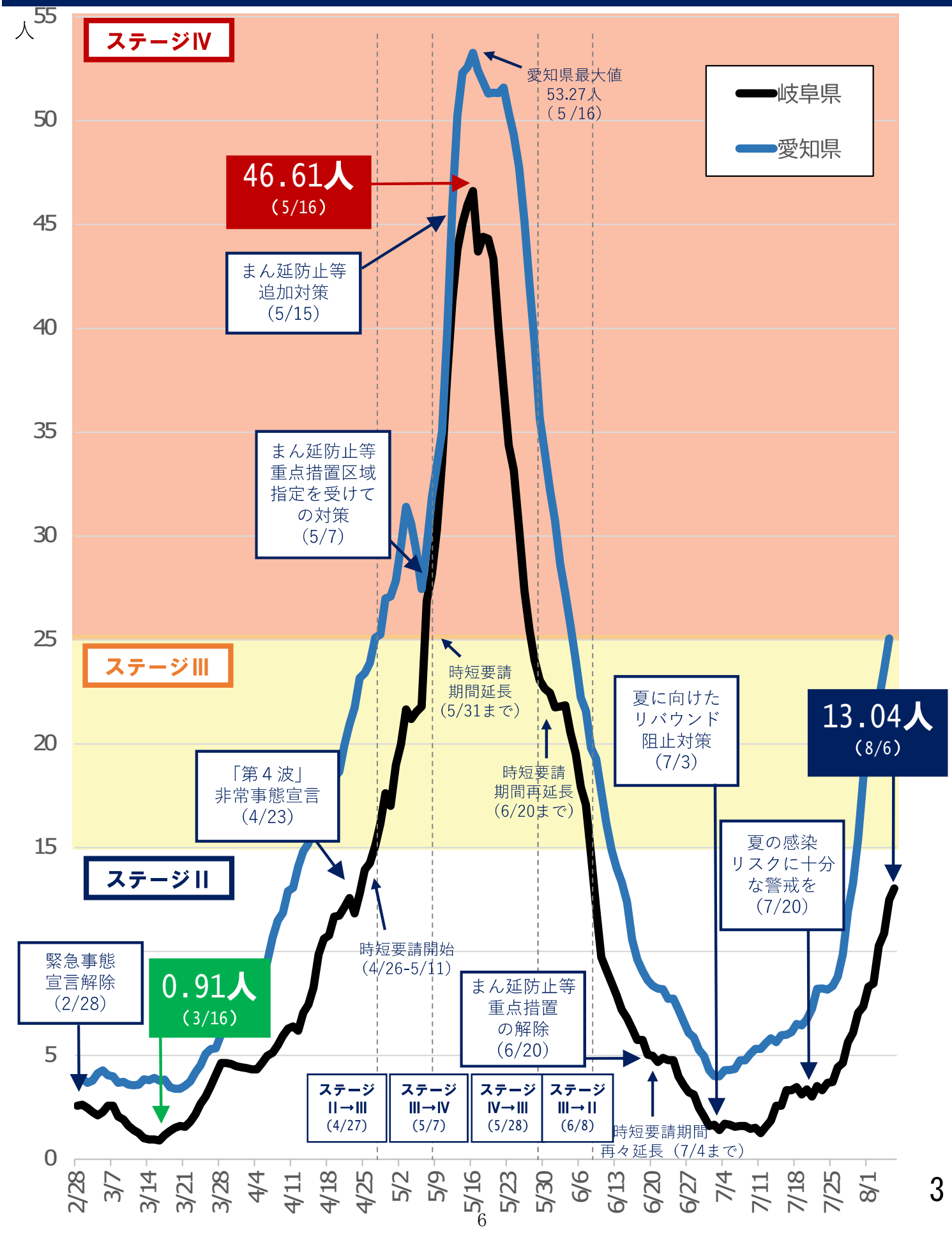
	新規感染者数									人口	直近１週間	
	7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	直近１週間計	順位	総務省人口推計 2019.10.1現在	対人口10万人 新規感染者数	順位
北海道	250	284	267	217	211	366	342	1,937	9	5,250,049	36.89	16
青森県	15	22	14	13	26	16	26	132	41	1,246,371	10.59	43
岩手県	19	21	9	14	21	19	13	116	42	1,226,816	9.46	45
宮城県	50	65	38	31	74	80	103	441	23	2,306,365	19.12	30
秋田県	7	7	1	3	6	8	6	38	47	966,490	3.93	47
山形県	7	15	12	15	32	21	33	135	40	1,077,666	12.53	38
福島県	87	82	77	136	55	92	106	635	16	1,845,519	34.41	19
茨城県	222	172	202	172	197	290	185	1,440	11	2,860,307	50.34	10
栃木県	120	170	63	75	139	178	135	880	15	1,933,990	45.50	12
群馬県	106	136	104	40	147	204	158	895	14	1,942,456	46.08	11
埼玉県	853	1,036	898	762	1,053	1,200	1,235	7,037	3	7,349,693	95.75	4
千葉県	753	792	767	787	781	840	942	5,662	5	6,259,382	90.46	5
東京都	3,300	4,058	3,058	2,195	3,709	4,166	5,042	25,528	1	13,920,663	183.38	2
神奈川県	1,418	1,580	1,257	1,686	1,298	1,484	1,846	10,569	2	9,198,268	114.90	3
新潟県	42	58	48	31	61	78	72	390	24	2,223,106	17.54	31
富山県	36	27	21	14	19	31	53	201	35	1,043,502	19.26	29
石川県	110	90	81	56	85	118	73	613	18	1,137,649	53.88	9
福井県	30	29	25	34	43	28	22	211	32	767,937	27.48	22
山梨県	31	30	43	46	47	49	67	313	27	810,956	38.60	14
長野県	35	41	39	37	44	61	63	320	26	2,048,790	15.62	34
岐阜県	**34**	**18**	**26**	**18**	**54**	**43**	**55**	**248**	**28**	**1,986,587**	**12.48**	**39**
静岡県	121	168	95	72	159	202	181	998	13	3,643,528	27.39	23
愛知県	230	287	231	147	258	376	364	1,893	10	7,552,239	25.07	25
三重県	33	44	37	32	67	74	57	344	25	1,780,882	19.32	28
滋賀県	60	45	44	55	79	103	79	465	22	1,413,943	32.89	20
京都府	167	199	166	120	190	277	274	1,393	12	2,582,957	53.93	8
大阪府	882	1,040	890	448	1,079	1,224	1,085	6,648	4	8,809,363	75.47	6
兵庫県	265	328	316	165	441	422	459	2,396	8	5,466,190	43.83	13
奈良県	54	59	77	35	76	89	90	480	21	1,330,123	36.09	17
和歌山県	38	34	33	40	33	39	25	242	29	924,933	26.16	24
鳥取県	47	15	26	14	25	34	44	205	34	555,558	36.90	15
島根県	14	17	8	11	10	4	10	74	45	674,346	10.97	42
岡山県	77	65	94	50	78	131	89	584	19	1,889,586	30.91	21
広島県	54	65	57	46	58	114	94	488	20	2,804,177	17.40	32
山口県	27	17	9	3	15	27	17	115	43	1,358,336	8.47	46
徳島県	16	10	5	11	7	11	12	72	46	727,977	9.89	44
香川県	15	43	34	28	29	27	33	209	33	956,347	21.85	26
愛媛県	11	19	8	8	31	32	40	149	39	1,339,215	11.13	41
高知県	17	14	11	10	14	6	13	85	44	698,029	12.18	40
福岡県	478	504	434	358	510	752	718	3,754	6	5,103,679	73.55	7
佐賀県	25	23	13	22	19	31	44	177	36	814,711	21.73	27
長崎県	39	17	34	12	44	28	51	225	31	1,326,524	16.96	33
熊本県	91	82	51	49	110	116	127	626	17	1,747,567	35.82	18
大分県	21	23	29	17	22	34	31	177	36	1,135,434	15.59	35
宮崎県	15	14	10	22	33	29	36	159	38	1,073,301	14.81	36
鹿児島県	23	21	31	20	45	44	51	235	30	1,602,273	14.67	37
沖縄県	382	439	367	209	467	602	648	3,114	7	1,453,168	214.29	1
全国	10,727	12,325	10,160	8,386	12,001	14,200	15,249	83,048		126,166,948	65.82	

※　埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府及び沖縄県は、8/31まで緊急事態宣言区域

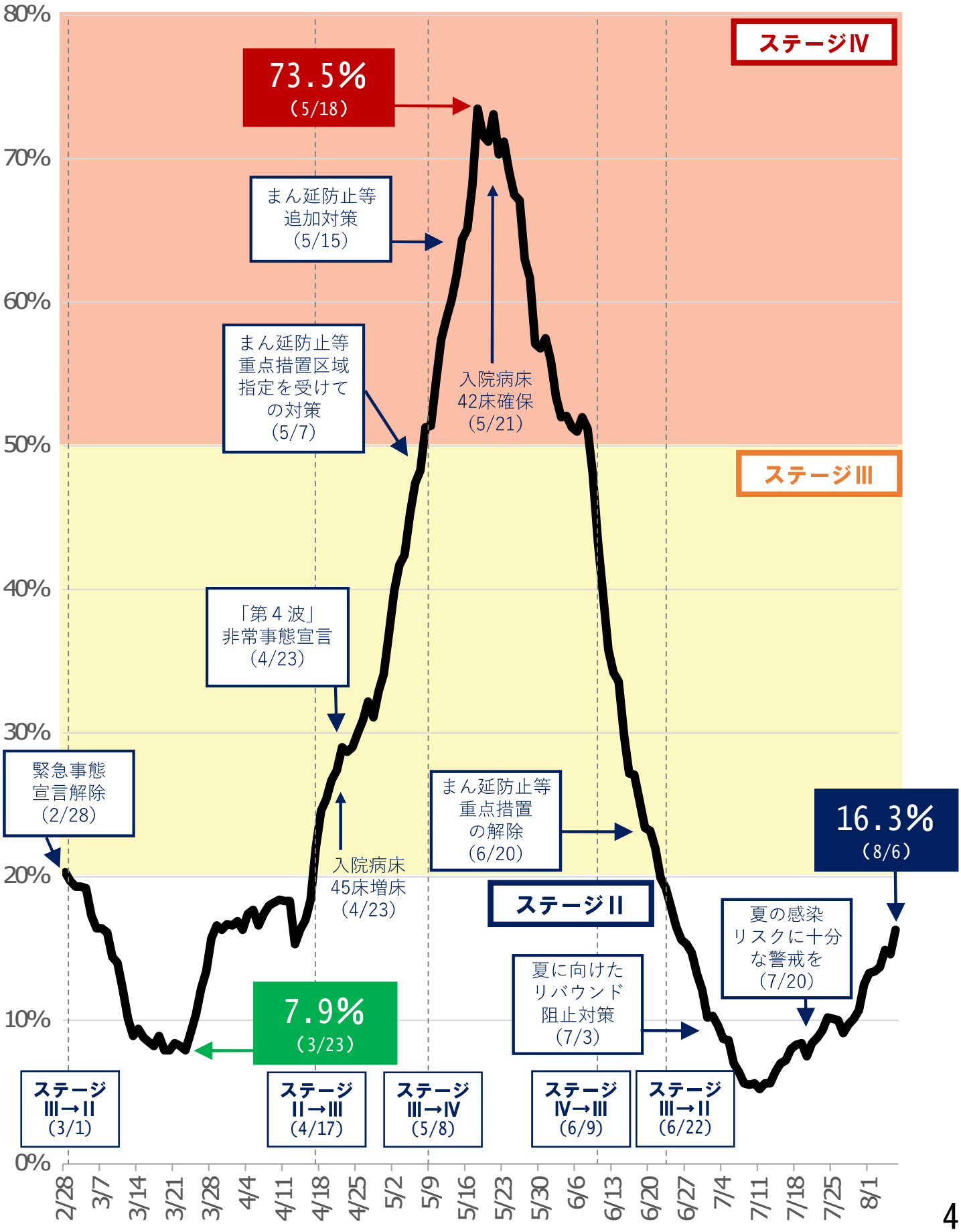
※　北海道、石川県、京都府、兵庫県及び福岡県は、8/31までまん延防止等重点措置区域

※　福島県、茨城県、栃木県、群馬県、静岡県、愛知県、滋賀県及び熊本県は、8/31までまん延防止等重点措置区域（予定）

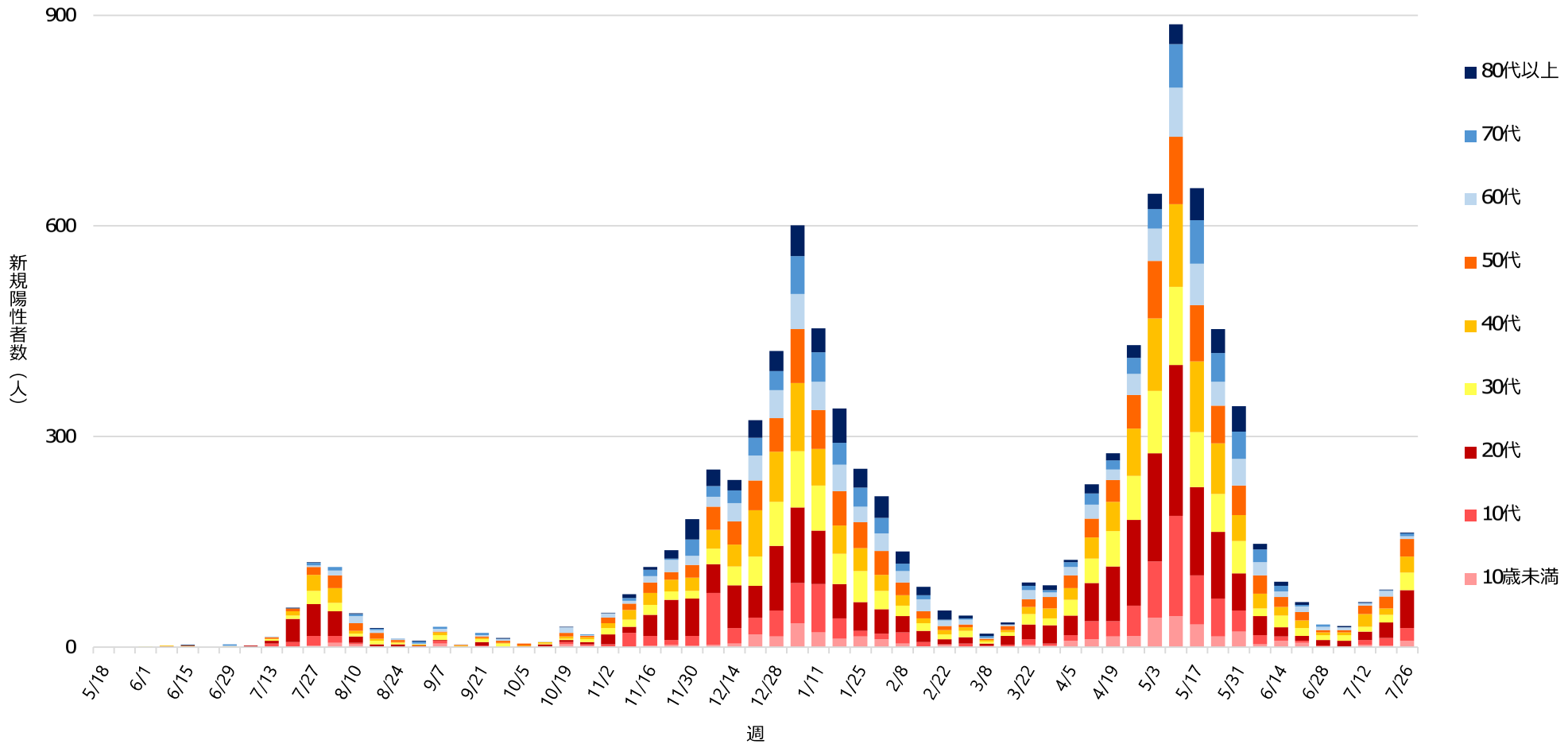
県の１０万人あたり新規感染者数（７日間移動合計）の推移と県の対策



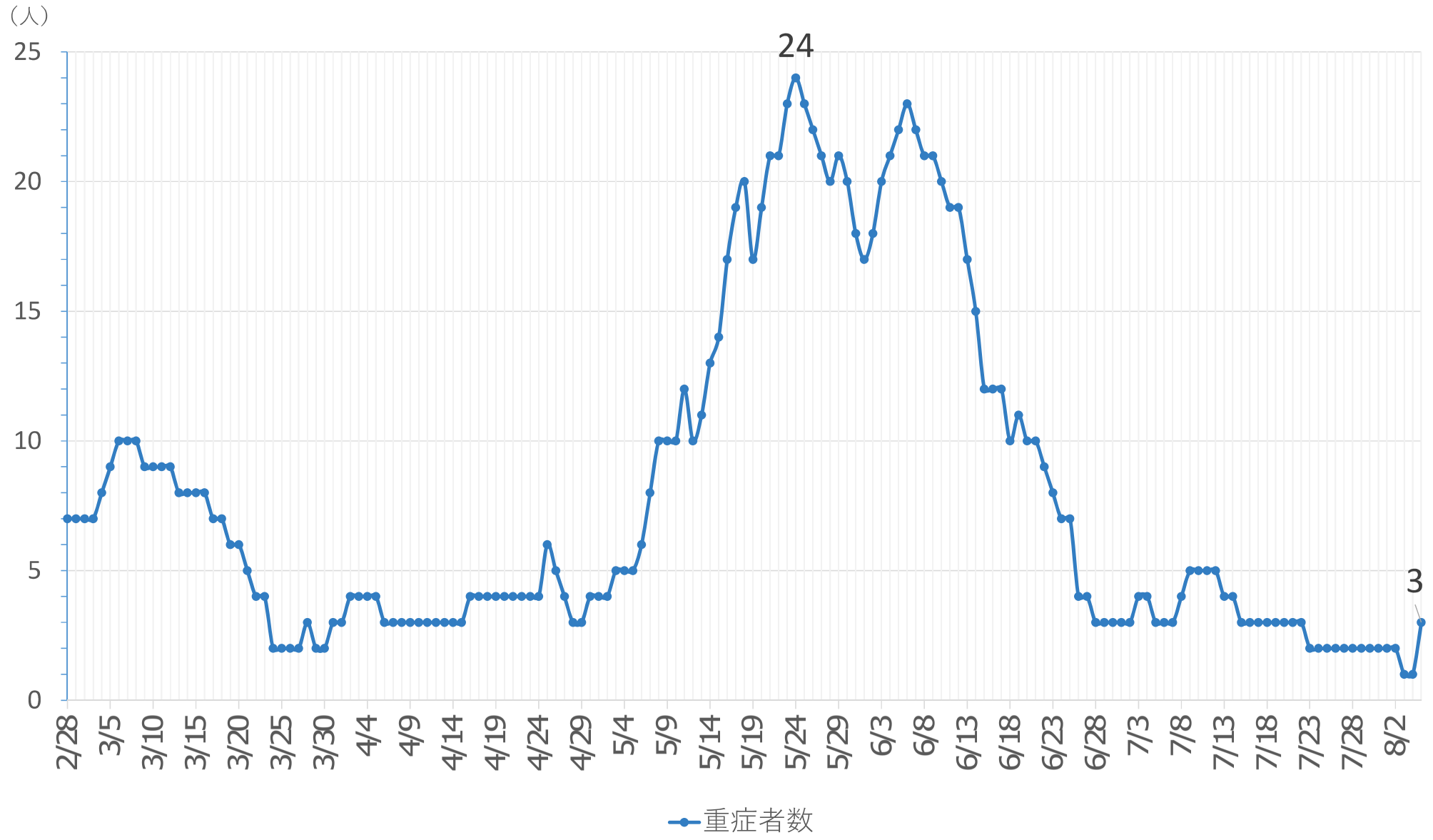
県の病床使用率の推移と対策



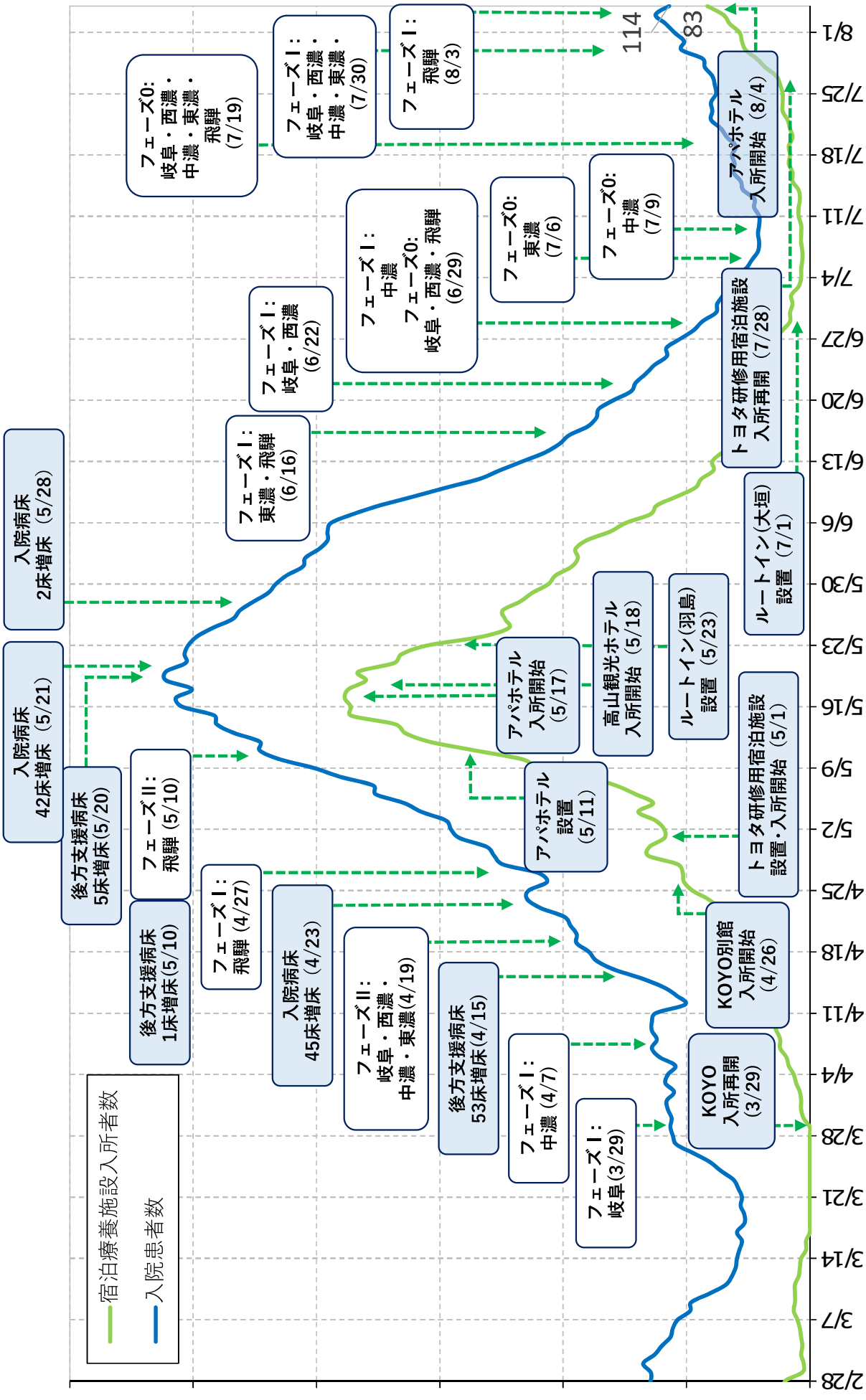
週別・年代別・新規患者数推移



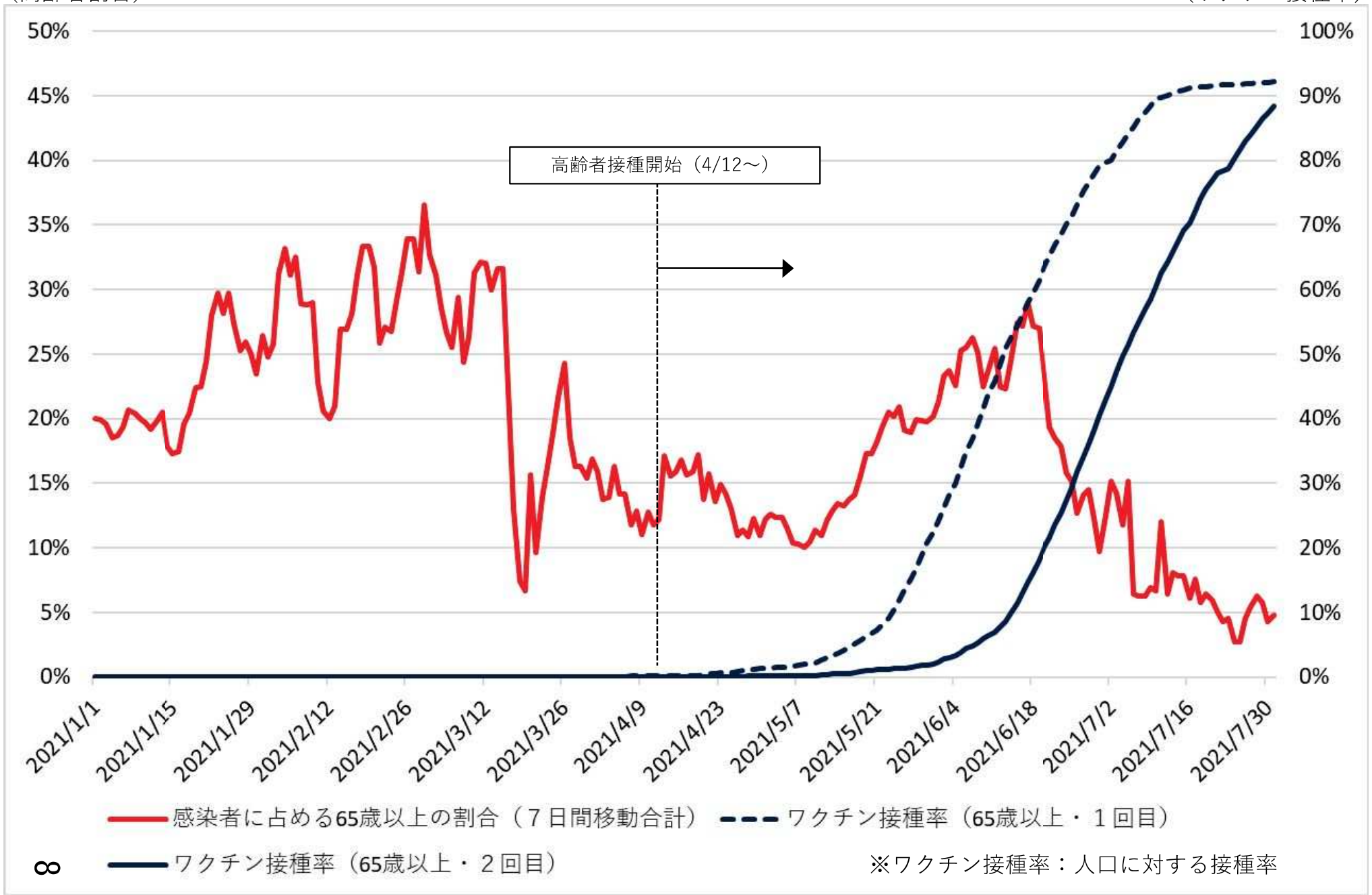
岐阜県の重症者の推移


（人）
25
20
15
10
5
0
24
3
2/28
3/5
3/10
3/15
3/20
3/25
3/30
4/4
4/9
4/14
4/19
4/24
4/29
5/4
5/9
5/14
5/19
5/24
5/29
6/3
6/8
6/13
6/18
6/23
6/28
7/3
7/8
7/13
7/18
7/23
7/28
8/2
重症者数

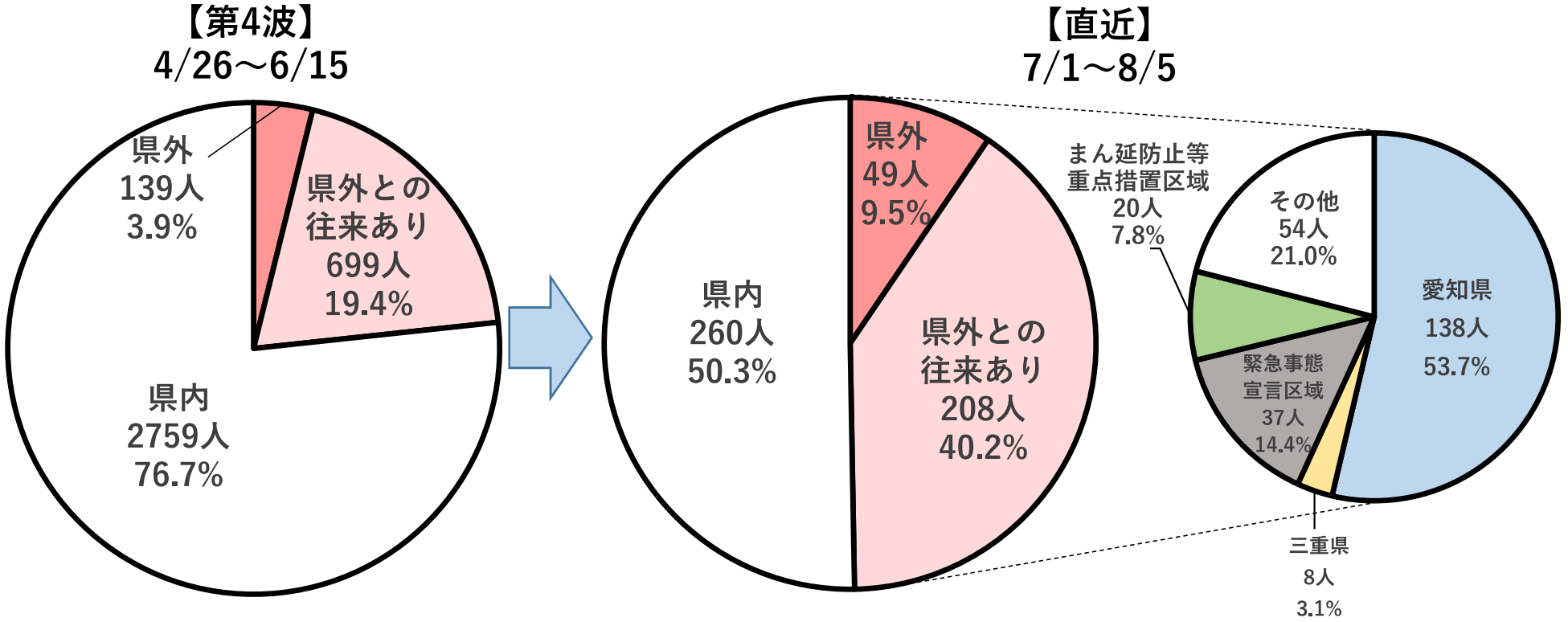
岐阜県の入院病床・宿泊療養施設について



感染者に占める高齢者（65歳以上）の割合とワクチン接種率の推移



第５波の特徴　①感染者の行動歴



○県外（「県外との往来あり」を含む）の割合は全体の約半分（49．7%）

○「愛知県」は県外のうち約5割で、そのうち名古屋市は約7割（103人／138人）

○「三重県」は県外のうち3．1%

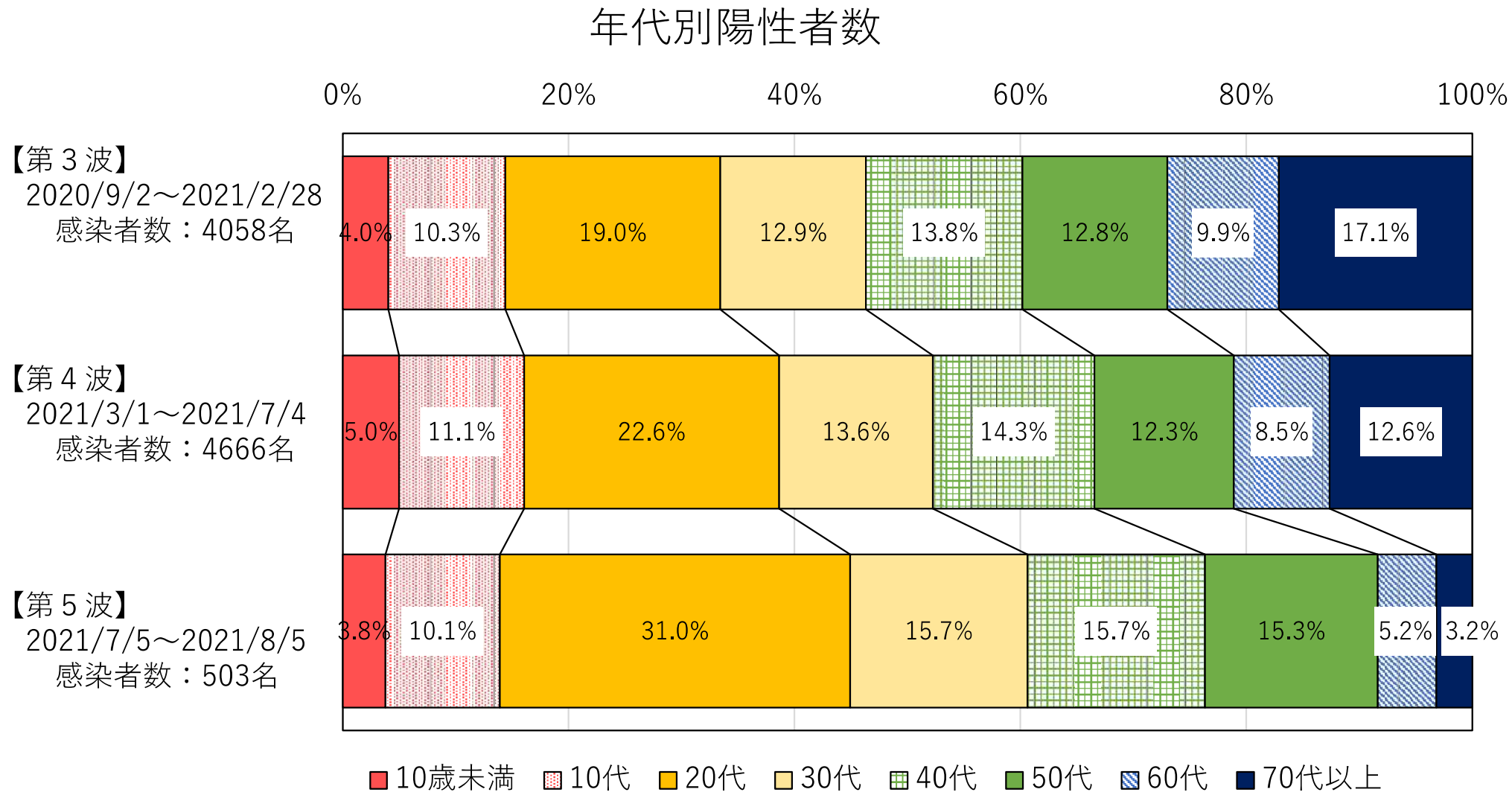
○「緊急事態宣言区域」の訪問先は東京都のみ

○「まん延防止等重点措置区域」の訪問先は、神奈川県（8人）、大阪府（7人）、千葉県（5人）

○「その他」のうち、主な訪問先は京都府（11人）、石川県（8人）、北海道、静岡県（各5人）

※　7月1日以降8月5日までの517例（調査中9例除く）について分析。
※　緊急事態宣言区域及びまん延防止等重点措置区域は、行動歴のあった当時の適用状況を指す。

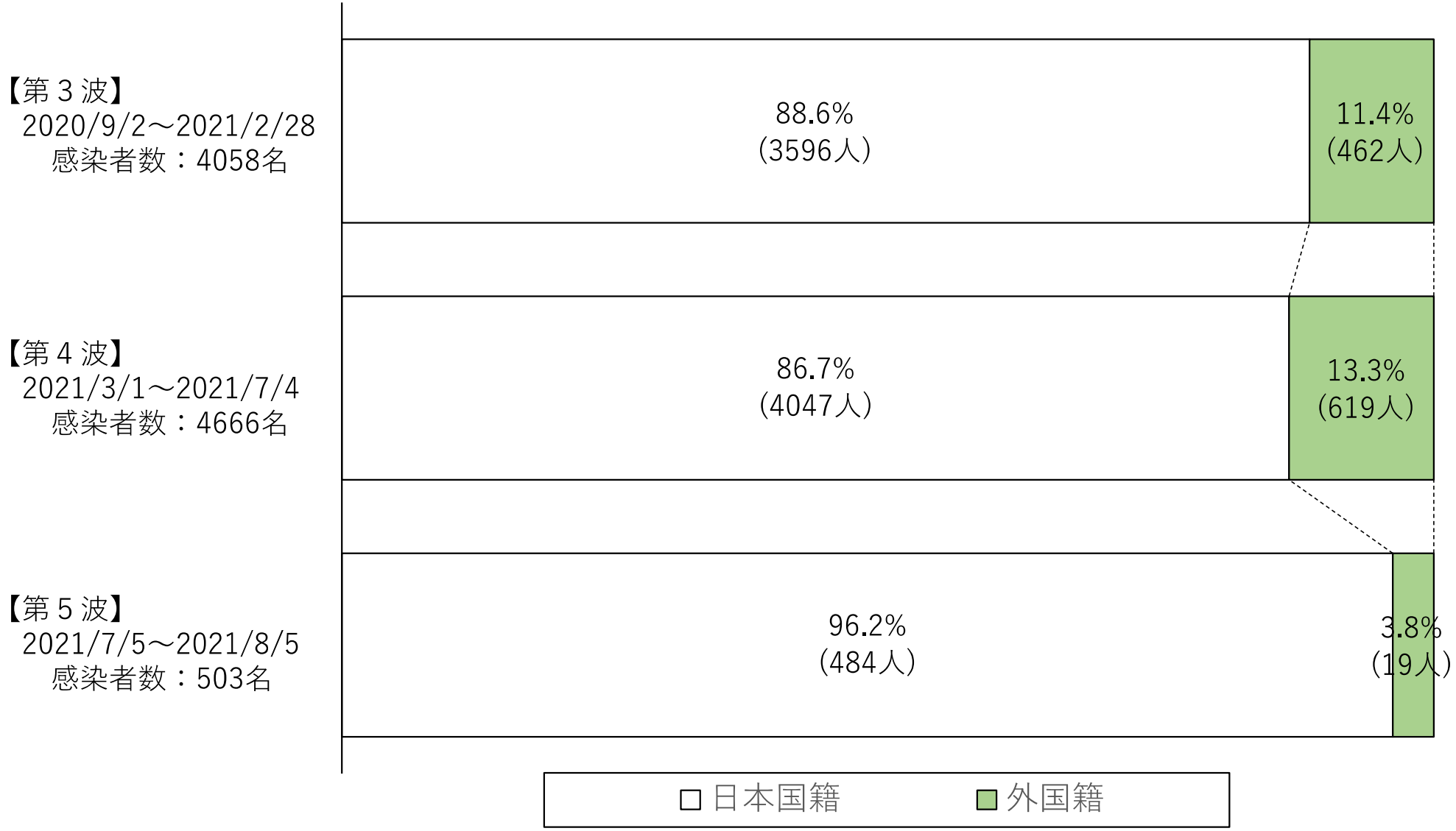
第５波の特徴　②年代別感染者の割合



〇60代、70代以上の感染者の割合は減少

〇20代～50代の感染者の割合は増加

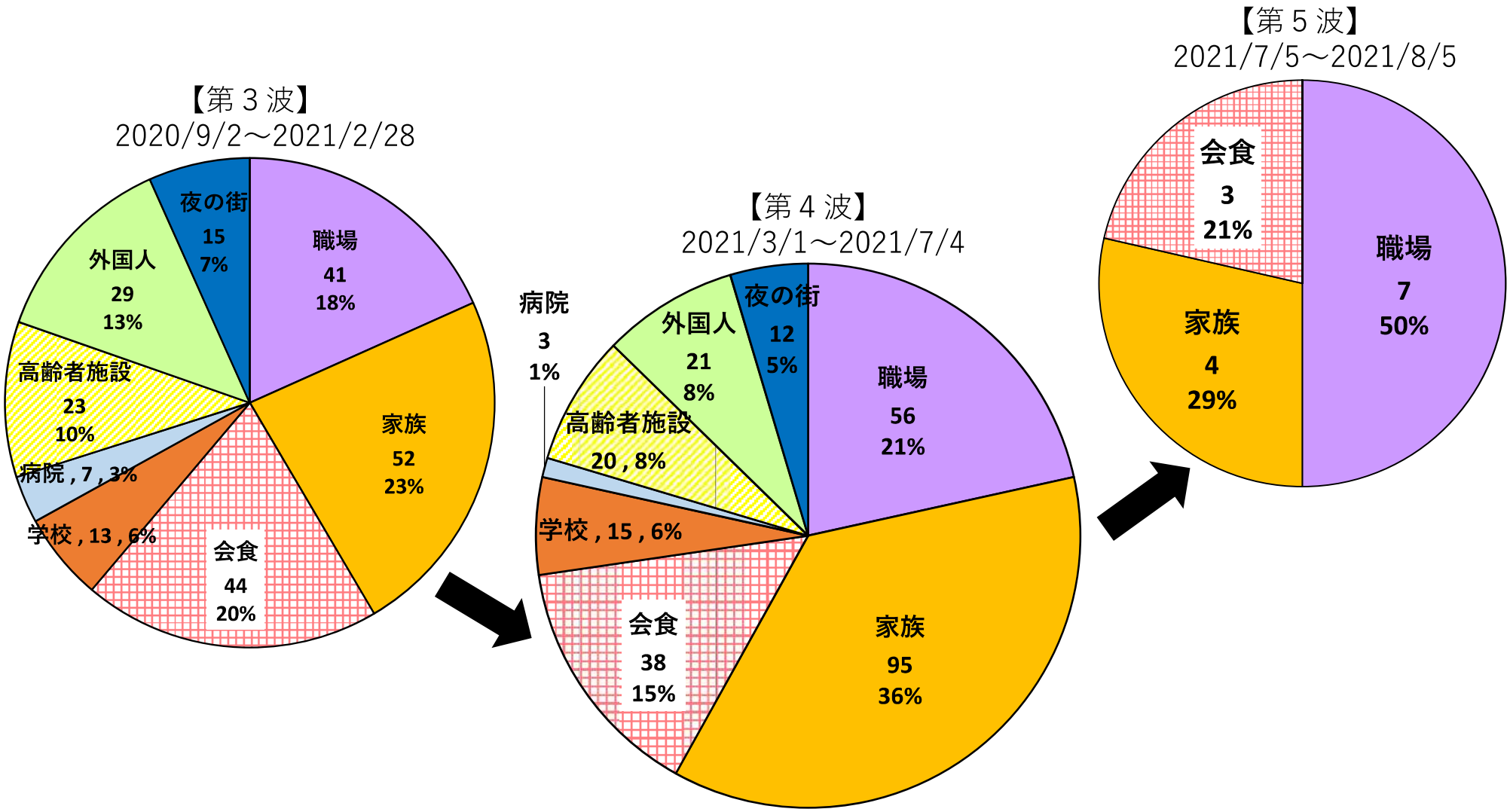
第５波の特徴　③感染者に占める外国籍の割合



※県内で検査を受け陽性となった県外在住の外国籍の感染者を含む。

二　〇感染者に占める外国籍の割合は減少

第５波の特徴　④クラスターの構成



※複数の特徴があるクラスターは重複してカウントしているため、それぞれの分類の合計はクラスターの実数と一致しない。

〇半数が職場関係

〇学校、病院、高齢者施設、外国人、夜の街関係のクラスターが発生していない

直近一週間の市町村別患者数（7/30～8/5）

	7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	合計	
岐阜市	11	4	4	7	13	11	14	64	岐阜市
大垣市	4	2	0	1	2	4	1	14	大垣市
高山市	1	0	1	1	2	1	1	7	高山市
多治見市	1	0	3	0	3	1	4	12	多治見市
関市	1	1	0	0	1	2	0	5	関市
中津川市	0	1	0	0	1	0	9	11	中津川市
美濃市	0	0	1	0	0	1	0	2	美濃市
瑞浪市	0	2	0	0	1	0	1	4	瑞浪市
羽島市	0	1	0	2	1	2	3	9	羽島市
恵那市	4	2	1	0	4	4	1	16	恵那市
美濃加茂市	0	0	0	0	1	1	2	4	美濃加茂市
土岐市	0	0	1	2	1	1	1	6	土岐市
各務原市	0	0	1	0	4	7	2	14	各務原市
可児市	4	0	4	0	4	0	1	13	可児市
山県市	2	0	0	0	0	0	0	2	山県市
瑞穂市	1	0	1	0	2	1	3	8	瑞穂市
飛騨市	0	0	0	0	0	0	0	0	飛騨市
本巣市	0	1	1	1	2	2	1	8	本巣市
郡上市	1	0	0	0	1	0	0	2	郡上市
下呂市	0	0	2	0	1	1	1	5	下呂市
海津市	0	0	0	0	1	0	1	2	海津市

	7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	8月3日	8月4日	8月5日	合計	
岐南町	0	0	0	0	1	0	2	3	岐南町
笠松町	1	1	1	0	0	0	0	3	笠松町
養老町	0	0	0	0	1	1	0	2	養老町
垂井町	0	1	1	0	0	1	0	3	垂井町
関ケ原町	0	0	0	0	0	0	0	0	関ケ原町
神戸町	1	0	0	0	0	0	1	2	神戸町
輪之内町	0	0	0	0	0	0	0	0	輪之内町
安八町	0	0	1	0	0	0	0	1	安八町
揖斐川町	0	0	0	0	0	0	1	1	揖斐川町
大野町	0	0	0	0	0	0	0	0	大野町
池田町	1	1	0	0	2	0	0	4	池田町
北方町	0	0	0	0	1	0	3	4	北方町
坂祝町	0	0	0	1	0	0	0	1	坂祝町
富加町	0	1	0	0	0	0	0	1	富加町
川辺町	1	0	1	0	0	0	0	2	川辺町
七宗町	0	0	0	0	0	0	0	0	七宗町
八百津町	0	0	0	0	0	0	0	0	八百津町
白川町	0	0	0	0	0	0	0	0	白川町
東白川村	0	0	0	0	0	0	0	0	東白川村
御嵩町	0	0	0	1	0	0	0	1	御嵩町
白川村	0	0	0	0	0	0	0	0	白川村
県外その他	0	0	2	2	4	2	2	12	県外その他
合計	34	18	26	18	54	43	55	248	合計
発生市町村数	14	12	15	8	22	16	20	33	発生市町村数

（案）

資料２

「第５波」対策について
～お盆を控えて～

令和３年８月６日決定
岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部

１．全国の状況

現在、新規感染者数は各都道府県で過去最多を更新するなど、全国合計で連日１万人を超え、国全体でステージⅣ、いわゆる感染爆発状態となっています。

特に、首都圏においては、これまで経験したことのない感染拡大となっております。東京都では一日の新規感染者が５千人を超え、自宅療養者も約１万７千人に上り、自宅療養中に症状が悪化しても救急搬送できない事例が多発しているなど、医療が極めてひっ迫している状況です。

こうした状況を受け、政府はこれまでの「原則、入院又は宿泊療養施設への入所」としていた患者療養の方針を、患者が急増している地域においては、「入院は、重症者や特に重症化リスクの高い者とし、これ以外は自宅療養を基本とする」と変更しました。

これは、我が国の医療提供体制が、これまでにないほど追い詰められていることを示しており、今後は、新型コロナウイルスに感染しても、十分な医療が受けられない事態が発生する可能性があります。

さらに、今月８日からまん延防止等重点措置区域に新たに８県が追加され、現在、緊急事態措置区域やまん延防止等重点措置区域に指定されている１１都道府県と合わせて、計１９都道府県となりました。この中には、石川県、静岡県、愛知県、滋賀県など、本県の近隣県が多く含まれます。

２．本県の状況

本県の感染者数も、前週比で２倍となるなど増加傾向にあります。７月以降、感染者の約半数に「他県からの帰省」、「他県への旅行・出張」といった行動歴が見られており、県外、特に感染拡大地域からウイルスが持ち込まれていることが主な要因と考えられます。

また、現在、デルタ株への置き換わりが急速に進んでおり、今や、本県の感染者の６割がデルタ株となっているものと推定されます。

一方、高齢者の感染割合が減少しており、ワクチン接種の効果が現れています。しかしながら、２回目のワクチン接種後、十分な免疫ができる期間経過後に感染した事例が複数あり、ワクチンを接種したからといって感染しないわけではありません。接種済みの方でも、引き続き、マスク着用をはじめ感染防止対策を継続していただく必要があります。

３．今後の方針

以上を踏まえると、本県も含め、全国的にすでに第５波の真っただ中にあります。

こうした状況下においても、本県では、家族内での感染防止や患者の適切な健康管理の観点から、「自宅療養者ゼロ」の維持を目指してまいります。

しかしながら、東京都のように本県においても感染爆発が起こり、やむを得ず自宅療養を余儀なくされる事態となっても不思議ではない状況にあります。これを回避するため、宿泊療養施設のさらなる確保や機能強化などを進めるとともに、ワクチン接種を希望される全ての県民の皆様に１１月までの接種を終えるなど、行政としても様々な対策を講じてまいります。

同時に、それまでの間は、基本的な感染防止対策の継続、徹底をはじめとする、県民一人ひとりが自らの命を守る行動が重要です。

さしあたって、人流が増えるお盆の後、８月後半が感染拡大のピークとなる懸念があります。まずはこのお盆期間中、感染症対策の原点である「人との接触機会の減少」につながる取組みについて、徹底いただきますようお願いします。

○「自宅療養者ゼロ」に向けた取組み

１　病床・宿泊療養施設の更なる確保

・　確保済みの１，９１４床（病床７８３床、宿泊療養施設１，１３１床）の更なる拡充。

２ 宿泊療養施設の機能強化

・　入院病床が逼迫する場合には、宿泊療養施設への入所基準（年齢や症状など）を緩和するととともに、施設でより高い医療的ケアを可能とする機能強化を推進。

３ 行政・医療連携体制の立ち上げ準備

・　感染爆発時に備え、自宅における健康観察や隔離の徹底に必要な食料・生活必需品の支援を行うためのチームの立ち上げを準備。

４　ワクチン接種の推進

・　高齢者への優先接種は完了したことから、今後は、市町村・県（大規模接種）・職域のバランスの取れた役割分担により、速やかに一般接種を推進。

○県民の皆様へ

基本的な感染防止対策（マスク着用、手指衛生、密回避、体調管理）を継続したうえで、以下の取組みの徹底をお願いします。

１　帰省

・　単身赴任、学生など他県で暮らすご家族の方々へ、県境をまたぐ帰省の自粛又は延期の呼びかけを。特に、少しでも体調がおかしいと感じた方の帰省は、家族ぐるみで回避の徹底を。

２　出張

・　県境をまたぐ出張の自粛に加え、リモート会議を活用するなど出張そのものの機会減少を。やむを得ず行く場合、人混み・会食を避け日帰りで直行直帰し、従業員を守る対策の徹底を。

３　旅行・レジャー・会食

・　県境をまたぐ旅行・レジャーは、自粛又は時期の延期を。

※特に感染拡大地域については往来の徹底回避を（以下は 8/8 以降の指定区域）

緊急事態措置区域	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、沖縄県
まん延防止等重点措置区域	北海道、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、石川県、静岡県、愛知県、滋賀県、京都府、兵庫県、福岡県、熊本県

・　親戚同士の集まりや同窓会など普段会わない人との会合・飲食の自粛。

・　長時間飲酒や深酒を誘引するバーベキューによる感染拡大を防ぐため、河川敷等進入路を閉鎖。公的施設のバーベキュー設備も利用休止。

○他の都道府県の皆様へ

・　感染拡大地域からは、修学旅行を含め旅行・レジャー・会食のための来県はお控えください。

資料３
保健衛生政策課

食事中の感染防止対策のための「黙食」啓発ポスター配布について

１　概要

これまでも、飲食を介して感染し、家庭や職場において拡がる事例が、本市でも多く確認されている中、**飲食店や職場、学校などでの飲食する場面**において、「**飛沫感染リスクを高めない**」ために、「**黙食**」の啓発を実施する。

２　啓発ポスター（Ａ４・縦版、卓上版）の内容及び活用方法

・食事中は、「黙食」していただきたいことを**はっきりと伝えるデザイン**とする。
・各飲食店、事業所、学校などで活用いただけるよう、**市公式ホームページ上でフリーダウンロードできる様にする**。
・加えて、5,200 枚（Ａ４・縦版）を印刷し、飲食店が集積する、**玉宮地区**には、**職員が直接配布**、その他の飲食店等には、郵送で配布する。

３　配布計画

対象　約４，４００件

配布先	店舗・施設数	配布方法	対応
飲食店	約 4,200 店舗	直接配布、郵送	経済部 保健衛生部
コンビニエンスストア	約 200 店舗	統轄部署へ郵送、先方で仕分け	保健衛生部
百貨店･ショッピングモール	7 施設	各施設へ郵送（1 施設各 10 枚）	保健衛生部
旅館・ホテル	46 施設	各施設へ郵送	ぎふ魅力 づくり推進部

※上記のほか、**庁内各部署**へポスターデータを提供し、**所管施設等に掲示**する。

４　今後のスケジュール（予定）

8/6　　本会議終了後、市公式ホームページ上に掲載
8/12 以降　配布（玉宮地区の飲食店へは直接配布、その他は郵送）

飛沫感染しないため

黙食（もくしょく）

のすすめ

Please eat in silence
to prevent the spread of COVID-19.

食事中は、
マスクなしの会話はお控えいただき、
「黙食」にご協力をお願いいたします。

岐阜市

飛沫感染しないため

黙食（もくしょく）

のすすめ

Please eat in silence to prevent the spread of COVID-19.

食事中は、
マスクなしの会話はお控えいただき、
「黙食」にご協力をお願いいたします。

岐阜市

飛沫感染しないため

黙食（もくしょく）

のすすめ

Please eat in silence to prevent the spread of COVID-19.

食事中は、
マスクなしの会話はお控えいただき、
「黙食」にご協力をお願いいたします。

岐阜市

飛沫感染しないため

黙食（もくしょく）

のすすめ

Please eat in silence to prevent the spread of COVID-19.

食事中は、
マスクなしの会話はお控えいただき、
「黙食」にご協力をお願いいたします。

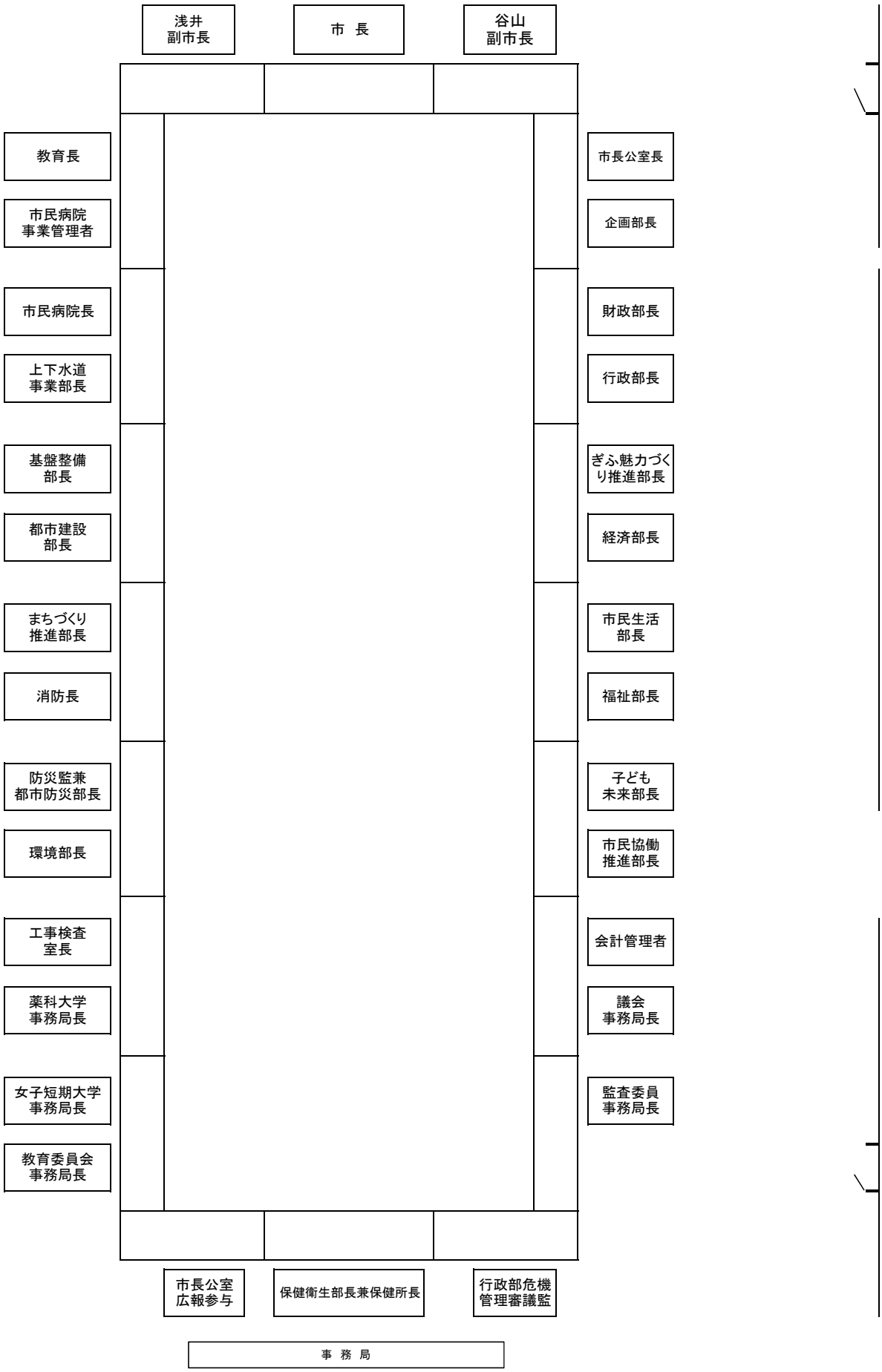
岐阜市

のりしろ

参考１

岐阜市新型コロナウイルス感染症対策本部会議席表

2021年8月6日



新型コロナウイルス感染症
「第５波」対策について
～お盆を控えて～

現在、**新規感染者数は全国各地で過去最多を更新**するなど、全国合計で１万人を超え、国全体でステージⅣ、いわゆる**感染爆発の状態**となっています。また、全国の１９都道府県が、緊急事態措置区域やまん延防止等重点措置区域に指定され、この中には、**石川県、静岡県、愛知県、滋賀県などの近隣県**が多く含まれています。

県内でも、感染者数は前週比で２倍と増加傾向にあり、７月以降の**感染者の約半数**が、「**他県からの帰省**」、「**他県への旅行・出張**」といった県外、特に**感染拡大地域からウイルスが持ち込まれていることが主な要因**と考えられます。また、デルタ株への置き換わりが急速に進んでおり、岐阜県の**感染者の６割がデルタ株**となっていると推定されています。

市内の**新規感染者は連日１０人以上**確認されるようになり、直近（８月６日時点）の**人口１０万人あたりの新規感染者数**（7日間移動合計）で**１５．９５人**と、国の基準の**ステージⅢ**の感染急増段階に入りました。

ご自身や、ご家族、ご友人の命を守るため、引き続き**感染防止対策の徹底**をお願いします。

令和３年8月6日　岐阜市長　柴橋 正直

市民の皆様・事業者の皆様へ

基本的な感染防止対策（マスクの着用、手指衛生、密回避、体調管理）を継続したうえで、以下の取組の徹底をお願いします。

● ご家族の帰省に関して

- **単身赴任、学生など他県で暮らすご家族の方々へ、県境をまたぐ帰省の自粛又は延期の呼びかけをお願いします。**
- **特に、少しでも体調がおかしいと感じた方の帰省は、家族ぐるみで回避の徹底をお願いします。**

● 出張に関して

- **県境をまたぐ出張の自粛に加え、リモート会議を活用するなど出張そのものの機会減少をお願いします。**
- **やむを得ず出張される場合は、人混み・会食を避け、日帰りで直行直帰し、従業員を守る対策の徹底をお願いします。**

● 旅行・レジャーに関して

- **県境をまたぐ旅行・レジャーは、自粛又は時期の延期をお願いします。**
  ※特に感染拡大地域については、往来を徹底回避してください。
- **親戚同士の集まりや同窓会など普段会わない人との会合・飲食は自粛を！**

● 飲食の際の感染リスクの徹底回避

- **飛沫感染しないため、食事中は、マスクなしの会話はお控えいただき、「黙食」にご協力をお願いします。**
- **飲食店、事業所などでは、市作成の「黙食」啓発ポスターの掲示にご協力をお願いします。**